



野田小だより

学校教育目標

- がんばる子
- やさしい子
- 学びつづける子



二学期の始まり

平成28年 8月29日

校長 三澤 仁生

野田小の校舎に、子どもたちの元気な声が戻ってきました。39日間の夏休みが終わり、第2学期の始まりです。

1学期の終業式では、子どもたちに「体はご飯を食べれば、大きくなるかもしれませんが、心はご飯を食べるだけでは大きくなりません。いろいろな体験を通して、心をたくさん動かしてください。」と話をしました。

キャンプや旅行などで、普段と違った生活を通じた体験をした人もいるでしょう。スポーツや楽器の演奏など、自分の体を通じた体験をした人もいるでしょう。音楽や絵画、スポーツの鑑賞など、五感を通じた体験をした人もいるでしょう。

折しも、夏休み中、ブラジルのリオデジャネイロでオリンピックが開催されていました。大会での選手の演技や競技の様子が多く伝えられ、日本代表の選手たちの活躍に感動した方も多いのではないのでしょうか。

さて、子どもたちがいろいろな体験をしている中、私たち教職員も、コンピュータや体育の実技研修、校庭のコースロープ整備など、2学期に向けての準備を進めてきました。また、「投げる」という動きがほとんどなくなってしまった現代の生活の影響からか、子どもたちの投力の低下は、さいたま市全体の課題にもなっています。そのため、投力アップのための遊具やドッジボールコートを作成も行いました。

2学期は、運動会や社会科見学、修学旅行、校内音楽会、稲刈り、持久走記録会など、行事が目白押しです。子どもたちには、それぞれ得手不得手があると思いますが、一つひとつの行事に真剣に取り組んでいくことを通して、大きく成長してくれるよう教職員一同進めてまいりますので、変わらぬご理解・ご協力をお願いいたします。

(暑い日に大きな木陰をつくってくれていた株立ちの樫、教育委員会の計らいで剪定していただきました)



剪定された株立ちの樫



PTA主催 AED講習会



美園地区4校合同研修会



いじめシンポジウム